

「基本構想の構成案」

(NO.1)

中野区基本構想は、中野区の新たな発展をめざして制定します。長い歴史と先人の営みが作り上げてきた中野という30万人の都市、自治体を持続可能な地域社会とし、人々の意思と力によって生み出される21世紀にふさわしい自治体として再生します。

基本構想は、中野のまちが基本とする理念を掲げ、区民が共有してその実現を図る将来像を明らかにします。この基本構想は、30万区民の全体の共通目標であり、区民全体の契約ともいべきものです。

中野区は、基本構想で示された将来像の実現に向かって目標を示し、区政運営は、すべてこの基本構想に沿って進めます。

1 中野のまちの基本理念

(1) 区民が共有する理念

区民が共有する理念を、区民憲章として、次のようにまとめます。

私たちは、すべての人々の自由と尊厳を守り、大切にします
 私たちは、一人ひとりの個性を大切にし、みんなの幸せを考えて暮らします
 私たちは、地球市民としての立場に立って、平和な世界を築き、環境を守り再生させ、次世代の人々へ受け渡していきます
 私たちは、誰もが自分の力を発揮し互いのため行動します
 私たちは、自己決定と自己責任によっていきいきとしたまちを形成し、真の豊かさの実現をめざします

(2) 持続可能な未来への選択

みんながたすけあい、区民自らつくるまち

一人ひとりの尊厳が守られ、個人の自立と自己責任を前提とし、自助・共助・公助のしくみが区民自らの参加と意思に基づいて形成・運営されるまちをめざす

地球環境を守るまち

地球市民という視点を持ち、地域で環境負荷などの問題に対処するさまざまな対策が人間らしい暮らしを支える経済活動と調和し、持続可能な豊かさを実現するまちをめざす

子どもたちが健やかに成長できるまち

次世代を担う子どもたちが自分の将来に希望や展望を持って健やかに成長できるまち、時代にあった家庭の役割が十分に発揮されるまちをめざす

安全・安心に暮らせるまち

災害や犯罪、事件・事故等から暮らしが守られ、衛生面や食の安全、個人情報の保護など、日常生活での安全・安心が守られているまちをめざす

産業が活性化し、賑わいのあるまち

住宅都市にとどまらない、新たな魅力ある都市機能を創出し、都市型の産業が発展し、賑わいのあるまちをめざす

2 中野のまちの将来像 ～多彩なまちの魅力と支えあう区民の力～

基本構想では、中野のまちが築いてきた歴史と個性を受け継ぎ、将来の都市像を「多彩なまちの魅力と支えあう区民の力」のあるまちとして、次のように描きます。

・持続可能な活力あるまちづくり

1 産・学・遊・住の機能が職住近接のなかで調和され、人々の活力のもとでいきいきと暮らせるまち

利便性の高い立地条件とさまざまな人材を活かした新しい都市型の産業が発展している

生涯にわたってともに学び教えあう、ふれあいのあるまちになっている

遊びと楽しさを持ち合わせた活気とにぎわいのあるまちになっている

職住近接のライフスタイルが確立し、ゆとりある生活が実現している

2 一人ひとりが環境に配慮し、快適な暮らしの文化をともに育てるまち

区民一人ひとりが環境を大切にして循環型社会の形成に努め、地球環境への負荷を減らした生活を実現している

中野らしい都市の機能と暮らしが調和した文化がはぐくまれている

3 安全で快適な都市基盤が整備されたまち

道路やオープンスペースなど災害に強い都市基盤が整備されている

環境と共生する都市構造となっており、都市の中の自然の息吹とみどりのうるおいが感じられる快適なまちになっている

まちの中では段差や障害物などが減り、バリアのないまちづくりが進んでいる

. 自立してともに成長する人づくり

1 子どもをはぐくむ家庭を地域全体で支え、豊かな地域コミュニティが形成されているまち

子どもをはぐくむ家庭がしっかりと形成され、それを地域全体で支える体制が整っている

自分の将来に希望や展望を持てる子どもたちが育ち、いきいきと学習している

住宅供給や子育て支援などの環境が整い、子育て世代が住み続けられるようになっている

町会・自治会やさまざまな自主団体など地域の活動団体が更に発展し、人々の新たなつながりと活動が生まれ、新しい都市型のコミュニティが形成されている

2 子どもから大人まで能力を生かしながら、地域の中でのびやかに暮らせるまち

子どもも大人も、地域社会の中で一人ひとりが発意でき、互いに意見を尊重しあう環境が整い、社会への貢献が実感できるようになっている

年齢、性別や障害の有無等によって個人の可能性が制限されることがなく、一人ひとりの権利が守られ、あらゆる差別を許さない地域社会が形成されている

社会に出た後も、様々な教育の機会が保障され、選択して学習できる環境が整っている

「区民」は、在住、在勤、在学する人だけでなく、中野のまちを訪れる人や活動する人を含め幅広くとらえられている

．支えあい安心して暮らせるまち

1 誰もが自分の健康や暮らしを守るために努力しているまち

区民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、身近な健康づくりの場や医療を活用しながら、自分の体や心とうまく付き合い、自分らしく生きている

高齢者、障害者をはじめとして区民一人ひとりが、自立に向けた努力を行うとともに、さまざまなサービスを自らの意思により選択して、日常生活を豊かに過ごしている

2 地域活動を中心にもとに支えあうまち

個人、家庭で解決できる課題はその単位で解決し、地域での支援が必要なことについては、地域でしっかりと支える自己決定・自己責任による地域社会が形成されている

さまざまなコミュニティが存在し、人と人との関わりによって、区民の生活には笑顔と心の豊かさがもたらされている

各地域には、さまざまな形で地域活動の担い手の力をはぐくみ、生かす環境がある

3 安心した暮らしが保障されるまち

行政は、さまざまな担い手が提供するサービスの質の確保や調整・支援の役割を果たしている

区民合意のもと行政が必要な支援を用意して区民の暮らしを支えている

保健福祉・医療・介護・住宅などのサービスが量、質ともに整備され、すべての区民の健康が増進している

区民が発想し区民が選択する新しい自治

1 地域を基盤に、区民自らまちづくりに取り組むまち

自己決定・自己責任を原則とし、区民が主体となって地域のことを考え、地域の経営を実践している

事業者や民間団体もさまざまなかたちで公共サービスの担い手として区民生活に関わっている

公共サービスをともに担う行政組織と区民の団体は、対等・協力の関係でお互いに知恵や力を出し合い、地域の活力を生み出すパートナーとしての関係を築いている

区民に必要な情報は自らが情報収集でき、それを利用して生活に役立てたり、区政に対し意見や提案を行うなど政策決定過程に参画している

区民は、施設の利用や運営に関わることで、地域への参加を進めている

区、警察、地域の連携などにより治安が維持され、犯罪や事故の危険に脅かされない安心した生活が営まれている

中野に住む外国人は、地域社会を構成する区民として、地域の中でいきいきと暮らしている

2 「小さな区役所」で、質の高い行政を実現するまち

区は、常に区民の声を聞きながら、区民ニーズに対応した新たな政策を作り出している

区役所は、最少の経費で最大の価値あるサービスを提供するよう効率的に運営されている

すべての施策について、区民の視点で成果の評価を行い、常に区民ニーズに合った区政運営の改善が行われている

情報通信基盤が整備され、区民と区双方向の情報交換が実現している

公共施設は多機能化・使いやすさを高めることで質の高いサービスを提供し、地域コミュニティ形成に寄与している

区や区議会は、区民への説明責任を一層果たすために必要なコミュニケーションを構築している

3 10年後に実現するまちの姿

中野の将来像として設定した「多彩なまちの魅力と支えあう区民の力」のあるまちをめざして、向こう10年間で到達する姿を描く。

・持続可能な活力あるまちづくり

- 1 中野駅周辺整備を引き金として、産業の活力がみなぎるまち

中野駅周辺はにぎわいの心として、多機能な施設が複合的に誘導され、みどりのオープンスペースのある快適で魅力ある新しい都市空間が生まれている

サンプラザや中野区役所、中野駅北口広場一帯の再整備が動き始めている

野方駅周辺、東中野駅周辺、中野坂上、鍋横周辺など、地域の拠点となる各地区は、その地区ごとの環境にあったまちづくりが検討され、進められている

さまざまな施策の組み合わせによって良好な都市環境づくりが進むと同時に、容積率を生かした土地の有効活用が図れている

情報、コンテンツ、人材派遣など、多様な都市生活のニーズに対応した産業が発展し、地域の経済力が高まっている

親しみや安堵感など地域コミュニティを核としながら、新しい発見や体験、面白さなどを体験できる商店街が形成されている

地域では世代間の交流が図られ、地域文化を基盤としたふれあいが大切にされている

- 2 環境に配慮する区民生活が根づくまち

ごみゼロ都市をめざし、ごみの発生抑制・資源の有効活用について、具体的な区民の取り組みが広がっている

エネルギー消費の抑制など、地球環境に配慮した取り組みが進んでいる

緑の計画的整備と保全により、緑被率が減少から上昇に転じている

- 3 安全で快適な都市基盤を着実に築くまち

安心と安らぎのある都市基盤づくりのため、地区を定めた道路整備や不燃化などが進められている

建築物の耐震性の向上や物資の備蓄、防災体制の整備などが進み、まちの防災機能が高まっている

狭あい道路が減少し、消防車が入れない地域が少なくなっている

区内各地ではユニバーサルデザインのまちづくりが進んでいるとともに、環境への負荷を低減する都市基盤の整備が図られている

新たなバス交通など、便利で誰もが利用しやすい交通環境が整備されている

西武新宿線の連続立体化計画と沿線まちづくりが具体化している

・ 自立してともに成長する人づくり

- 1 子育て支援活動など、地域活動が広がるまち

地域住民による、学校や児童館の活動への参加が広がり、連携して子育てに関わっている人が増えている

地域で、「親」教育・親になる人のための準備教育が進められている

学齢期の子どもは、地域の中でさまざまな分野の体験をし、多くの世代とともに交流をする機会が増加している

乳幼児から青少年まで、日常的に交流する場が確保され、区民の活動とつながっている

育成活動に対する指導や子育て・子育てのための相談機能が強められ、地域で子どもの育ちに関われる環境が整備されている

乳幼児のための施設の連携や一元化が進み、ともに子どもを育てあう効果を高めている

保護を必要とする子どもが柔軟に利用できる施設が整っている

- 2 子どもから大人まで、地域の中で能力をのばせるまち

豊かな創造力と強く柔軟な心と身体をはぐくめるよう、学童期の子どもは創造的な活動の機会が広がっている

活動場所の確保や意見を述べる機会を保障するなど、青少年が健全に育つ環境が整えられている

性別や年齢、障害の有無などの区別なく、社会参加の機会が平等に保障され、女性や障害者の社会参画がより一層進んでいる

区民が学習する機会が、地域の中に多様に用意されている

芸術・文化活動が活発に展開されている

既存の施設や地域の人材を活用した地域型スポーツクラブなどにより、地域でだれもがスポーツを楽しめるようになっている

学校図書室と地域図書館の複合的な活用により、区民が身近な場で主体的な学習活動に取り組んでいる

- 3 適正配置された学校が活かされるまち

地域が学校を支えて、学校と地域の連携が大幅に強まっている

障害のある子どもが、自分の可能性を伸ばすことができる教育環境で、一人ひとりに応じたきめ細かい教育を受けている

区立学校は、適正に配置され、子どもにとって適正な集団規模で教育が確保されている

学校では、自分をかけがえのない存在であると認識するとともに、自他の生命や人権を尊重する教育が行われている

安全に通学し学校生活を送れる環境が整っている

区立学校では魅力ある授業が行われ、子どもの基礎学力が向上している

地域との連携などにより、多様で特色ある課外活動などが活発に行われている

. 支えあい安心して暮らせるまち

- 1 **誰もが自分の健康や暮らしを守るために努力しているまち**

区民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、身近な健康づくりの場や医療を活用しながら、心身の健康や機能の維持に努めている

自立的な日常生活の維持への努力が進み、心身機能の低下の予防が進むことで、健康な高齢者が増えてきている

高齢者や障害者が、就労や地域活動を通じて社会に参加することで、生きがいを持って生活している

障害のある人や介護を必要とする人が、多様なサービスの中から自分にあったサービスを選択して、地域で自立的に生活している

- 2 **地域活動を中心にともに支えあうまち**

高齢者や障害者を含め、多くの人々が、ときには担い手として、ときには受け手として、相互に地域での支えあいの活動を実践している

就労形態やライフスタイルが変化し、地域で過ごす時間が増えている

青少年が地域の活動の一翼を担っている

- 3 **安心した暮らしが保障されるまち**

支援が必要な人に対し、安定した日常生活のための相談援助とケアマネジメントを行う体制が確保されている

保健福祉・医療など人的なサービスがさまざまな担い手によって提供される市場の構築や育成、サービスの質の確保、利用者保護などの役割を区が担い、多くの担い手による多様なサービス提供を実現することで、利用者が自身にあったサービスを主体的に選べる環境になっている

バリアがなくケア体制も整った高齢者や障害者にやさしい住宅が提供されている

. 区民が発想し区民が選択する新しい自治

- 1 自治のしくみが効果的に機能するまち

地域では、地域課題解決についての話し合いや共同行動など、住民による協働の動きが広まっている

まちの中では、共通のルールを設けて暮らしやすい環境づくりを進めたり、特性を生かしたまちづくりに取り組んでいる

地域では、多くの区民が自治意識をもって地域活動に参加し、地域の団体活動が活発になり、NPOなどの新しい形の活動形態も広がっている

区は、区民の信託に基づき、制度の監視や運営、セーフティーネットの構築などを責任をもって行っている

区民は、必要な情報を多様な方法で速やかに入手できるようになっている

身近なところに人々が集う場、話し合いの場があり、運営も区民が行っている

安全、安心な暮らしを支えるための取り組みが地域で幅広く実践されている

中野に住む外国人は、区民として責任を担い地域社会の決定に参加し、協力してまちづくりが行われている

- 2 さまざまな担い手によって、多様な公共サービスが展開するまち

地域のさまざまな担い手によって公共サービスが提供されるようになっており、これらのサービスは、ニーズに即応した質の高いものとして区民に評価されている

区民は、多くの担い手が提供する多様なメニューの中から、自身に合ったサービスを選択して利用できるようになっている

地域で活動するさまざまな団体が、公共サービスの新たな担い手となっている

- 3 「小さな区役所」で、質の高い行政が実現されるまち

区は、地域内の公共サービスがさまざまな担い手によって適切に提供されるように、サービスが提供されるさまざまなしくみの育成・監視と、利用者の保護を担うことで、公共サービスの質を支えている

可能な限り市場の働きを生かしたしくみの中で、区民は多様なサービスの中から自分に合ったサービスを選択できる

計画的な基金の積立や公債費の管理など、財政構造の改革に努め、持続可能な安定した区政運営が行われている

区は常に施策の成果を把握して検証・評価し、内容の見直し、一連の「計画（PLAN）・実施（DO）・評価（CHECK）・改善（ACTION）」の流れを生かすことで、区民にとって満足度の高い、効率的な行政を進めている

電子区役所の実現により、区民の利便性が高まるとともに、区からの一方的な情報提供から区民と区の双方向による情報交換へと移行されている

ITを活用して都市生活の質を高める環境が整備されているとともに、電子化された個人情報の保護が図られている

ニーズや成果をもとに現在の区立施設について見直され、適正な再配置が行われている

4 基本構想の実現のために

(1) 区民の行動原則

- 地域社会をともにつくる
さまざまに存在するコミュニティの機能や結びつきを強め、人々がともに助けあい、支えあう地域社会をつくる
- 地域自治の実現
地域に身近な課題は、地域で解決していく社会をめざし、行動する
- 自助、共助
区民一人ひとりの自立を進めるとともに、区民の力を生かし、ともに支えあう地域社会を築く
- 参加
区民と区が情報を共有し、主体的にまちづくりに取り組む
- 協働
区民、団体、事業者、行政組織等がその特性に応じて責任を分担しながら、それぞれが相互に信頼・理解しあい、共通の目的に向かって協力して働く

(2) 行政運営の基本原則

持続可能な行財政を確立する

民間の力と地域の資源を生かし、「小さな区役所」を実現することで、持続可能な行財政を確立する

公共サービスを多様な担い手に開放

民間や地域活動団体などの多様な担い手によって、より効率的で柔軟なサービスが区民に提供される中、行政は監視や評価のしくみをつくり、サービスの質と量を確保する

地域での自己決定で課題を解決

区民による自己決定、自己責任を地域運営の原則とし、中野の自治を進める区民の参加と地域自治を支援する

開かれた公正な行政を確立する

- ・ 区民の声を反映するしくみを活用して、広く区民の意見を求めながら行政運営を行う
- ・ 行政の説明責任を果たし、行財政の目標と施策及びその成果について区民にわかりやすく情報提供を行う
- ・ サービスに対する苦情などを行政全体として受け止め、区民の立場に立って解決する

目標と成果による行政経営、行政組織の整備

- ・ 区民の価値から見た目標を明確にして、その達成をめざす行政システムを確立する
- ・ 達成すべき目標に合わせて予算、組織を編成し、区民に公表して、「計画 - 実施 - 評価 - 改善」のプロセスを進める
- ・ 区の組織を簡素で効率的なものにするとともに、組織の縦割りをなくし、現場への権限委譲を進めて、迅速で柔軟な意思決定をする

自治体としての自己決定・自己責任

さまざまな制度改革などに対して、自己決定・自己責任により対応できる自立した自治体をめざす